

有線式バーコードリーダー クイックスタートガイド

cino



この度は有線式バーコードリーダーの
ご購入を頂きまして誠にありがとうございます。

ご利用前に本誌を十分にお読み下さい。

Rev_5.3

製品のお取り扱いの注意事項

本製品は安全性を十分に考慮して設計されていますが、誤った使い方をすると思わぬ事故の原因となります。

ご利用方法を十分に理解した上でお使い頂きます様お願い申し上げます。

免責事項

- ・ CINO ブランド (PCWorth 社) 及び弊社は、本書に記載された使用およびその他の情報を事前に断りなく変更することがあります。
- ・ 本書の記載内容や編集上の誤り等で発生した損害については、PCW 及び弊社は一切の責任を負いません。
- ・ 本書には著作権で保護された情報が含まれ著作権法の対象になります。

本資料の対応製品

本資料の対応は以下のファームウェアが搭載された製品となります。

適切な組み合わせである事をご確認の上でご参照ください。

	ファームウェア
バーコードリーダー本体	5. xx. xx 以降

*搭載されているファームウェアを確認されたい場合、本誌のシステムコマンドにあるシステムインフォメーションリストのバーコードを読み取ると出力されます。

出力例	ファームウェア
バーコードリーダー本体	. Product Name : CINO FUZZYSCAN F560 . Firmware Revision : 6.00.10 . Hardware Revision : M14A . Configuration Revision : 04.01

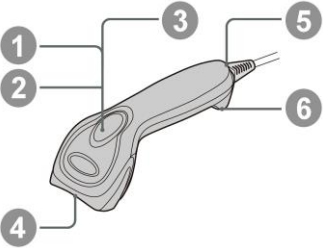
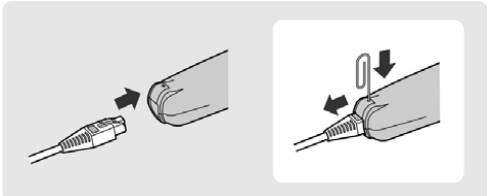


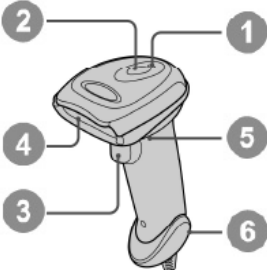

サポートページのご案内

各種ツールやドキュメントをご希望の方は下記の URL よりダウンロード頂けます。

「サービス&サポート」のホームページ URL

<https://www.improject.co.jp/support/download.html>

各部名称の説明

モデル名	ケーブルの着脱方法
<p>F560 / A560 / A570</p> 	
<p>L680</p> 	
<p>F780 / A780</p> 	

① : パワーインジケータ

③ : トリガースイッチ

⑤ : ビーパー

② : ステータスインジケータ

④ : スキャンウィンドウ

⑥ : ケーブルリリースホール

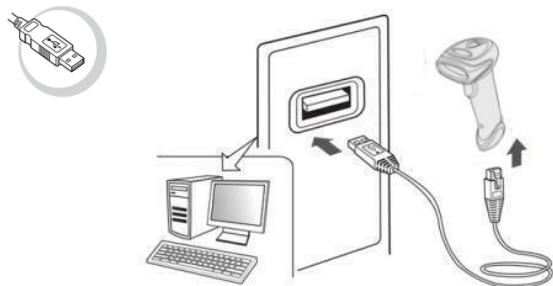
<ケーブルの着脱方法>

ケーブルリリースホールにペーパークリップなどを挿し込みながらケーブルを引き抜きます。ペーパークリップの挿し込みが不十分な状態で無理に引き抜くと、ケーブルのロックピンが破損する可能性がありますのでケーブルの着脱は十分にご注意下さい。

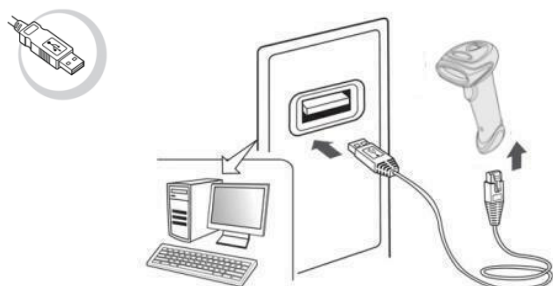
インターフェースコネクタの接続

本バーコードリーダーのインターフェースはUSB、RS232Cの選択を頂けます。
選択したインターフェースに応じてホストに正しく接続して下さい。

・ USB (HID) インターフェース

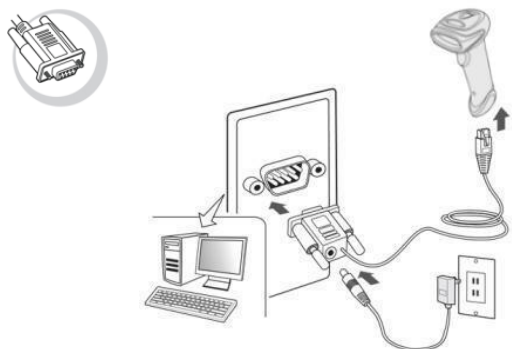


・ USB (COM) インターフェース



*USB (COM) インターフェースをご選択の方はホストに USB コネクタを接続する前に
専用の USB シリアルドライバーをインストールして下さい。

・ RS232C インターフェース



*電源は AC アダプタ又は Dsub9 ピンから電源の供給を行って下さい。

各インターフェースの導入時設定

機器お届け時にご指定のインターフェースに応じた設定を行なっております。
繰り返しスキャナを機器に接続してもデータが入力されない場合は、本書の各インターフェースの導入時設定を再度読み取って頂くことでスキャナを再設定することが出来ます。

Factory Default (工場出荷時設定)



インターフェースセレクション

USB (HID) スタンダードモード	USB (COM) ポートエミュレーション
RS232C スタンダードモード	

*USB (COM) ポートエミュレーションをご選択の際は専用のシリアルドライバーが必要となります。

*RS232C スタンダードモードの通信初期値は「9600bps、8bit、None、1」となります。

バイブレーションコントロール



設定開始	
バイブレーションコントロール	
無効	
設定終了	

オプションコントロール

オペレーションモード

バーコード読み取り照明の動作モードを設定します。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

①：設定開始	②：オペレーションモード
	

③：以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

トリガーモード	1次元/2次元両対応
トリガーを引くと読み取り照明が発光します。(読み取り時：照明消灯)	
	
プレゼンテーションモード	1次元/2次元両対応
周囲光の差分を検知して自動的に読み取り照明が発光します。(読み取り時：照明継続)	
	
フォースモード	1次元/2次元両対応
継続して読み取り照明を発光します。(読み取り時：照明継続)	
	
マルチプルリードモード	1次元/2次元両対応
トリガーを引くと読み取り照明が発光します。(読み取り時：照明継続)	
トリガーを引き続けている間は継続読み取りを行います。	
	

④：設定終了


オプションコントロール







レコードサフィックス (USB HID)

キーボード出力の読み取りデータに終端キーを付加する設定をします。

無効	ENTER (初期値)
	
TAB	SPACE
	

レコードサフィックス (RS232C、USB COM)

シリアル出力の読み取りデータに終端キーを付加する設定をします。



無効	CR (初期値)
	
LF	CRLF
	
TAB	SPACE
	

オプションコントロール



パワーOn/Off ビーピング

バーコードリーダーの起動音の設定をします。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : パワーOn/Off ビーピング
	

③ : 以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

無効	有効 (初期値)
	



④ : 設定終了





バイブレーションコントロール

読み取り時のバイブレーションの設定をします。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : バイブレーションコントロール
	

③ : 以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

無効 (出荷時初期値)	有効
	

④ : 設定終了





オプションコントロール



レーザーエイミングセレクト (L680)

エイミング（照準）の投光方法の設定をします。

①～④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

①：設定開始	②：レーザーエイミングセレクト
	

③：以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

レギュラーエイミング	プリデコードエイミング（初期値）
	



④：設定終了



2D エイミングセレクト (2次元モデル)

エイミング（照準）の投光方法の設定をします。

①～④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

①：設定開始	②：2D エイミングセレクト
	

③：以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

レギュラーエイミング（初期値）	インテリジェントエイミング
	

④：設定終了





オプションコントロール



ブザートーン

読み取り成功音の音程を設定します。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : ブザートーン
	

③ : 以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

標準 (初期値)	低音
	



④ : 設定終了


--



グッドリードデュレーション

読み取り成功音 (バイブレーション含む) の鳴動時間を設定します。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : グッドリードデュレーション
	

③ : 以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

標準 (初期値)	最長
	

④ : 設定終了





オプションコントロール

キーボードキャプスロック

キャプスロック状態に合わせた設定をします。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

①：設定開始	②：キーボードキャプスロック
	



③：以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

無効（初期値）	有効
	
自動判別	
	

④：設定終了


オートセンスコントロール（ガンタイプモデル）

スキャナを専用のスマートスタンドにセットした際に、自動的にプレゼンテーションモードに切り替える設定をします。



有効（初期値）	無効
	

オプションコントロール



2D エイミングセレクト (2次元モデル)

読み取りトリガーを引いた際のエイミング照明の設定をします。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : 2D エイミングセレクト
	

③ : 以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

レギュラーエイミング	インテリジェントエイミング (初期値)
	



④ : 設定終了





2D スマートシーン (2次元モデル)

読み取り環境に応じたデコード設定をします。

① ~ ④の順番に読み取って頂くことで設定が付加されます。

① : 設定開始	② : 2D スマートシーン
	

③ : 以下の項目より1つを選択して読み取ってください。

オートモード (初期値)	スマートフォンモード
	

④ : 設定終了



オプションコントロール

サイレントオペレーション









ご使用環境で静音を求められる場合に読み取りバイブレーションのみでお使い頂けます。

設定開始	
パワーOn/Off ビーピング (起動音：無効)	
	
グッドリードビーピング (読み取り音：無効)	
	
バイブレーションコントロール (読み取り時振動：有効) *バイブレーションの振動の長さは、 グッドリードデュレーション設定で調整	
	
設定終了	

オプションコントロール

2 バイト (Shift-JIS) キーボード出力設定 (2次元モデル)

QR に含まれる 2 バイトデータのキーボード出力設定をします。

設定開始	
エンコーディングカントリーコードページ (Code page 932)	
	
	
キーボードアウトプットカントリーコードページ (Code page 932)	
	
	
設定終了	

システムコマンド

<p>工場出荷時設定 工場出荷時の初期値に戻ります。</p>	<p>システムインフォメーションリスト ソフトウェアバージョンを出力します</p>
	
<p>セーブユーザーデフォルト 現在の設定をフラッシュエリアに保存します。</p>	<p>ユーザーデフォルト 保存した設定を呼び出して復元します。</p>
	

サンプルバーコード

JAN-13



DataMatrix



JAN-8



QR





株式会社アイエムプロジェクト

〒333-0811 埼玉県川口市戸塚 2-21-34

アルトピアーノ 2F

TEL : 048-299-5062 FAX : 048-456-5382

<https://www.improject.co.jp>

202502